

令和3年度 支部保険者機能強化予算（案）

支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取り組みを実施する場合に計上する経費のこと

支部保険者機能強化予算は、

- 「医療費適正化等予算」、
- 「保健事業予算」に大別されます

R3年度 予算区分	分 野	算出基準	群馬支部 上限予算枠
医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	協会全体予算の定額を設定し、残りを加入者数 で按分	14,238 千円
	広報・意見発信経費		
保健事業予算	健診経費	協会予算全体を40歳以上の加入者数で按分	64,287 千円
	保健指導経費		
	重症化予防事業経費		
	コラボヘルス事業経費		
	その他の保健事業経費		

※ R3年度の予算額は、令和2年度予算額と同じです

● 医療費適正化等予算

単位：（千円）

	取組名	事業概要	区分	経費
医療費適正化対策経費	① 医療機関・調剤薬局でのデジタルサイネージの実施	医療機関や調剤薬局での待ち時間を利用し、モニターに動画を配信し医療費適正化等の周知を図る。	新規	990
	② 多受診、はしご受診、時間外受診、資格喪失後受診等の医療費適正化対策に向けた広報	医療費適正化に向けた広報周知として、啓発ポスターを作成する。	継続	72
	③ 外国人対応に向けた自動翻訳機の導入	外国人居住率が高い群馬県において、外国語で接客できるツールとして自動翻訳機を活用することで、外国人加入者対応の充実をはかる。	継続	73
	④ 事務説明会動画教材の作成について	加入者へわかりやすく、健康保険制度の手続きの案内をする動画を使った教材を作成する。いつでも閲覧でき自分のペースで学習できる動画教材のメリットを利用し、環境や講師の質に左右されない安定したサービスの提供に資する動画教材をつくる。	新規	825

● 医療費適正化等予算

単位：（千円）

	取組名	事業概要	区分	経費
広報・意見発信経費	⑤納入告知書同封チラシ	事業所に対して情報を発信し、協会けんぽの事業内容について周知する。	継続	1,715
	⑥健康経営事例集の作成	健康づくりの参考となる取り組み事例集を作成し、宣言事業所の健康経営の推進を図る。	継続	1,430
	⑦メールマガジン登録勧奨チラシの作成	メールマガジン登録者数が増加することで認知度と理解度の向上を図る。	新規	159
	⑧WEBアンケート調査と集計分析	支部の事業に対する加入者の理解度の現状把握と理解度向上を図ること等を目的としたWEBアンケート調査を実施する。	新規	1,095
	⑨JR電車内を活用した中吊りポスター等の掲示	JR両毛線内に中吊りポスター等を掲示することにより、ジェネリック医薬品や生活習慣病予防健診・特定保健指導の周知を図る。	新規	943
	⑩Web広告等を活用した広報業務委託	大手検索サイト内の表示、PR動画の配信、各種SNSを活用し加入者の理解度向上を図ることを目的とする。	継続	4,378
	⑪健康増進の普及にかかる広報	健康づくりに意識向上と健康寿命延伸を図ることを目的としたTVCMを作成する。また情報発信番組に出演し、協会けんぽの健康経営、健康づくり、データヘルス計画、インセンティブ制度等を周知する。	継続	550
	⑫通勤通学時間帯を狙った広報の実施	通勤や通学時間帯を狙って、ラジオやワンセグなどを活用し広報を実施する。	継続	352
	⑬紙媒体を活用した広報	加入者及び県民に対して、健康づくりの取り組みや理解度調査に置いて理解度が低かった項目に関して周知するために広報を実施する。	継続	1,320
	⑭事務説明会理解度アンケート	動画教材による教育的情報の提供の理解度（知識）定着を目的にWEBテストを実施する。	新規	330
医療費適正化予算合計				14,232

●保健事業予算

単位：（千円）

	取組名	事業概要	区分	経費
健診費用	⑮ 専門業者を活用した事業者健診結果データの取得	民間事業者を活用した事業所の事業者健診データの取得勧奨等を行い、健診受診率の向上を目指す。	継続	9,818
	⑯ 事業者健診結果データ入力委託	紙媒体で取得した健診結果を業務委託によりデータ化する。	継続	618
	⑰ 事業者健診データ取得促進に関するチラシ作製	事業者健診データ取得促進に関するチラシを作製し、取得数の向上を図る。	継続	132
	⑱ 協会主催の集団健診	群馬県内在住の被扶養者（40～74歳の家族）に対し、R3年度末に集団健診を実施し受診率の向上を目指す。	継続	6,221
	⑲ 健診推進経費	病院ごとの健診受診勧奨目標を上回った件数に対して、インセンティブを支払う（上限あり）	継続	7,246
健診受診勧奨経費	⑳ 新規適用事業所および任継被保険者への案内	新規適用事業所に健診案内や事業所健診データ提供（任継被保険者には健診案内）にかかる資料を送付し、受診率やデータ取得率の向上を図る。	継続	1,157
	㉑ 健診受診勧奨チラシの作製	健診の受診を促進する広報チラシを作製し、年度当初の健診案内に同封することにより、受診率の向上を図る。	継続	2,595
	㉒ 新規被扶養者への案内	新規加入した被扶養者あてに特定健診の案内や受診券を発送することで、受診率の向上を目的とする。	継続	1,186
	㉓ GISを利用した受診勧奨	被扶養者が特定健診を受診しやすい環境を整えるため、GISを活用し、自宅近隣の医療機関を記載したDMを送付する。対象者 群馬県内の50,000人	継続	8,195

●保健事業予算

単位：(千円)

	取組名	事業概要	区分	経費
健診受診勧奨経費	②④がん検診同時受診	健康づくりに関する包括協定を締結している県内6市等のがん検診と特定健診をセットでご案内することで、受診率の向上を目指す。	継続	3,256
	②⑤特定健診ポスター	市町村と連携し特定健診の受診を促すポスター等を作製し掲示する。	継続	66
保健指導経費	②⑥保健指導推進経費	保健指導を行った医療機関等に、60件を超えた件数に対してインセンティブを支払う(上限なし)。	継続	384
	②⑦特定保健指導者合同研修会	特定保健指導の推進のため、面接技術や指導に必要な知識について、情報共有を目的に合同研修を行う。また、実施率向上のため、取り組み状況についての意見交換・情報交換を行う。	継続	57
	②⑧特定保健指導に係る映像広告	動画を制作し配信することで、特定保健指導について理解と興味を促す。それにより、特定保健指導の利用率の増加を図る。また、モデルを使用する動画ではなく、アニメーションにすることで、親しみやすさを持っていただくこと、動画の長期利用に対応できるようにする。	新規	990
	②⑨特定保健指導利用勧奨	特定保健指導の内容・利用法等の説明用のツールを作成し、保健指導のご案内に同封することで、利用方法やメリットを詳しく・分かりやすく伝える。	新規	220
	③⑩共同利用周知	「共同利用周知チラシ」を作成し、生活習慣病予防健診実施機関から健診結果にチラシを同封してもらうことで、事業所を通じた特定保健指導を実施する際の個人情報の取り扱いについて周知する。	新規	872

●保健事業予算

単位：(千円)

	取組名	事業概要	区分	経費
重症化予防経費	③①未治療者受診勧奨	未治療者に対し、外部委託や保健師等により受診勧奨を行う。 また、地方紙に受診勧奨啓発広告を載せる。	継続	3,868
	③②重症化予防対策	特定保健指導対象者のうち血糖に関する二次勧奨対象者で、受診勧奨後に治療開始になった方で継続支援を希望する方を群馬県のサポートプログラムを基本として支援を行う。	継続	142
コラボヘルス事業	③③健康宣言事業所に対する情報提供	年4回、健康経営に役立つ情報誌を送付し、健康づくり対策を促す。	継続	844
	③④健康宣言事業所に対するフォローアップ	健康宣言事業所の取り組みが優秀な事業所を表彰し、ホームページ、ぐんまだより等で事例紹介を行うことにより、加入者及び事業主の健康増進啓発を図る。	継続	24
	③⑤講師無料派遣	健康宣言事業所に対して、健康づくりに関する専門職・有資格者を無料で派遣し、事業所内の健康づくり対策を支援する。	継続	202
	③⑥活動量計の貸出による活動量調査	加入者に対して活動量計を貸出し、活動量を計測し、その結果について個別にアドバイスを行うことで、運動習慣の改善を促す。	継続	140
	③⑦健康宣言事業所の拡大	「生き生き健康事業所宣言」事業所のさらなる拡大をめざし、健康保険委員の勧奨も併せて勧奨業務を委託する。	継続	3,516

●保健事業予算

単位：(千円)

	取組名	事業概要	区分	経費
コ ン ポ ヘ ル ス 事 業	㊸健康宣言前後の健診結果を分析したフォローアップ	健康宣言前後の健診結果を分析し、その変化に応じ、事業所のその後の取り組みについて提案・助言を行う。	その他	385
	㊹事業所カルテツールを利用した事業所の健康度確認	健康宣言事業所に対して、取り組み状況を年1回アンケート方式で確認し、結果と併せて事業所カルテをフィードバックする。	継続	3,823
そ の 他 保 健 事 業	㊺血圧リスク低下を図る運動セミナーの実施	群馬支部の加入者は血圧が高く、身体活動が少ない傾向があるため、運動セミナーを実施し、健康寿命延伸についての啓発や健康意識の向上をきっかけづくりを行う。	継続	372
	㊻健康経営の普及促進事業	加入者への健康づくりの意識向上、健診の重要性、健康経営の普及促進を図ることを目的としたセミナーを実施する。 セミナー1回、広報2回等	継続	2,563
	㊼地方のイベントを利用した健康づくり推進事業	加入者への健康づくりと健診の重要性を周知し、健康寿命延伸を図るため、セミナーに参加し健康づくりの重要性を講和し、セミナー会場でブース出展を行う。 また、地方紙に広告を載せる。	継続	990
保健事業予算合計				64,275
総計（医療費適正化予算＋保健事業予算合計）				78,507

※保健事業予算合計には、保健指導図書購入費、中間評価時の血液検査費など基本的な予算を含みます。